

会計名			給食調理事業				担当部	教育部		
一般会計							担当課	学校給食センター		
款	項	目					担当係	学校給食センター		
10	6	4								
PLAN 事業概要 計画V	総合計画 施策体系	分野	教育文化							
		基本施策	学校教育							
		施策の内容	児童生徒の健やかな身体づくり							
	目的	安全で栄養バランスのとれた給食を小中学校・特別支援学校及び幼児園へ提供する。 また、長期休業期間における幼児園の預かり保育の昼食を提供する。				主たる内容	○第一学校給食センター ・小学校、中学校、特別支援学校及び幼児園の給食約8,000食/日を民間事業者委託で調理 ・鶏卵アレルギー対応給食の実施 ・幼児園の預かり保育の昼食を提供 ○第二学校給食センター ・小学校、中学校及び幼児園の給食約8,000食/日を民間事業者委託で調理 ・鶏卵アレルギー対応給食の実施			
		位置づけ	関連計画							
		根拠法令	学校給食法、学校給食センター条例、規則							
		対象者	小学生・中学生・幼児園児				事業期間	～		
	実施方法	□直営 ■委託 □指定管理 □補助・助成 □その他								
	BDO 事業実績 計画V	4年度実績		5年度実績		6年度実績		7年度計画		
		・給食回数 小学校 192回 中学校 192回 特別支援学校 189回 幼児園 192回 延べ 3,158,271食 預かり保育 32,847食		・給食回数 小学校 192回 中学校 192回 特別支援学校 186回 幼児園 192回 延べ 2,932,296食 預かり保育 39,012食		・給食回数 小学校 193回 中学校 193回 特別支援学校 184回 幼児園 193回 延べ 2,930,445食 預かり保育 57,025食		・給食回数 小学校 187回 中学校 187回 特別支援学校 185回 幼児園 191回 延べ 3,061,739食 預かり保育 62,400食		
成果		安全で栄養バランスのとれた給食が提供できた。 小学校、中学校に鶏卵アレルギー対応給食が実施できた。 旬の食材を使用した献立が提供できた。 リクエスト献立及び応募献立による給食が実施できた。								
課題		学校からの給食残さいを減らすこと。								
指標名称（単位）				実績値		目標値				
				4年度	5年度	6年度	7年度	9年度		
活動指標		給食残量率（％）			7.7	7.3	7.4	7.0	5.0	
指標										
他市との比較検証		給食費（円）：岡崎市小310、中355（豊田市小250、中280） 碧南市小240、中270（安城市小300、中350） 西尾市小270、中310 知立市小250、中280 高浜市小215、中255（みよし市小320、中365） 刈谷市小250、中280 ※カッコ付は無償化実施								
C 事業コスト		単位：千円		4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（決算）	7年度（予算）	6年度事業費内訳		
	事業費 ①		1,145,249	1,209,375	1,261,996	1,357,020	合計 1,261,995,610 円			
	財源	特定財源	733,713	655,104	733,831	789,867	報酬 15,929,564 円			
		一般財源	411,536	554,271	528,165	567,153	職員手当等 5,618,681 円			
	職員人件費 ②		5,270	5,371	6,769	5,669	旅費 377,540 円			
	総事業費（①＋②）		1,150,519	1,214,746	1,268,765	1,362,689	需用費 899,147,232 円			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		6年度特定財源名称		役務費 3,794,010 円		
		6年度までの累積事業費		0		・給食費徴収金 ・資源売却収入		委託料 337,128,583 円		
8年度以降の事業費見込		0								

会計名			給食調理事業	担当部	教育部	
一般会計				担当課	学校給食センター	
款	項	目		担当係	学校給食センター	
10	6	4				
C H E D C K ハ 評 価 V	内部評価	各視点からの評価			評価の理由	
		必要性	・ 法的業務 ・ 市民ニーズ、社会需要 ・ 市民生活上必要である など	高い	「学校給食法」「学校給食衛生管理の基準」「大量調理施設衛生管理マニュアル」「学校給食事業における安全衛生管理要綱」など法的根拠による。	
		効率性	・ コストの節減、費用対効果 ・ 執行体制の効率性 ・ 手段の最適性 など	高い	共同調理場で大量調理をする賄材料などを大量仕入れをすることで、仕入れ価格を下げられ経費の削減ができる。	
		妥当性	・ 市が主体となって実施すべき事業であるか ・ 総合計画との整合性 など	高い	「学校給食法」など法的根拠による。	
		施策への貢献度	・ 施策への貢献度 ・ 目標達成度 ・ 市民サービスへの効果 など	高い	子どもの成長に合わせ、栄養バランスの取れた献立を提供する。施設・設備に要する経費及び学校給食の運営に要する経費を行政が負担することによって、給食費を安く設定できる。	
	今後の方向性		☐ 拡充 ☒ 現状維持 ☐ 改善・効率化 ☐ 縮小 ☐ 終期設定 ☐ 休止・廃止			
	おいしい給食を提供するための献立などの研究や学校等での給食指導等により、残食を減らしていく。					

会計名			給食管理システム管理事業				担当部	教育部	
一般会計							担当課	学校給食センター	
款	項	目					担当係	学校給食センター	
10	6	4							
PLAN 事業概要 計画V	総合計画 施策体系	分野	教育文化						
		基本施策	学校教育						
		施策の内容	児童生徒の健やかな身体づくり						
	目的	学校給食の献立作成や給食数の管理等を行う電算処理システムの維持管理を行い、献立業務の効率化を図る。				主たる内容	○学校給食管理システムの保守管理委託料		
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令							
	対象者		市職員			事業期間	～		
	実施方法		□直営 ■委託 □指定管理 □補助・助成 □その他						
BDO 事業実績 計画V	4年度実績		5年度実績		6年度実績		7年度計画		
	・給食管理システムの保守管理 ・給食管理システム改修		・給食管理システムの保守管理		・給食管理システムの保守管理		・給食管理システムの保守管理		
	成果	学校給食摂取基準に合わせて学校給食の献立業務を効率的に行い、児童生徒に受け入れられる給食を適正に提供した。食物アレルギーに関する帳票等の改修や登録している食品成分表を最新版に更新した。							
	課題	安心安全な給食を提供するために、学校・幼稚園からの各種のニーズに対応するためのシステムメンテナンスが必要である。							
	指標名称（単位）				実績値		目標値		
					4年度	5年度	6年度	7年度	9年度
	活動指標	給食が好きな小学生の割合（％）		88.3	91.2	90.9	91.5	92.0	
	活動指標	給食が好きな中学生の割合（％）		77.7	83.2	87.0	87.5	88.0	
	他市との比較検証								
	C 事業コスト	単位：千円		4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（決算）	7年度（予算）	6年度事業費内訳	
事業費 ①		7,312	726	726	726	合計	726,000 円		
財源		特定財源	0	0	0	0	委託料	726,000 円	
		一般財源	7,312	726	726	726			
職員人件費 ②		2,635	1,918	2,389	2,430				
総事業費（①＋②）		9,947	2,644	3,115	3,156				
建設事業		全体事業費（単位：千円）		0	6年度特定財源名称				
		6年度までの累積事業費		0					
		8年度以降の事業費見込		0					

会計名			学校給食費徴収事務事業				担当部		教育部	
一般会計							担当課		学校給食センター	
款	項	目					担当係		学校給食センター	
10	6	4								
PLAN 事業概要 計画V	総合計画 施策体系	分野	教育文化							
		基本施策	学校教育							
		施策の内容	児童生徒の健やかな身体づくり							
	目的	学校給食費の徴収に関わる業務を委託し、適切な給食費収納に努める。				主たる内容	○口座振替依頼書の印刷製本費 ○学校給食費徴収事務委託の委託料			
	位置づけ	関連計画								
		根拠法令								
		対象者	保護者（小中学校・幼児園）			事業期間	平成15年度～			
	実施方法	☐ 直営 ☒ 委託 ☐ 指定管理 ☐ 補助・助成 ☐ その他								
BDO 事業実績 計画V	4年度実績		5年度実績		6年度実績		7年度計画			
	・収入額 732,183,075円 ・収納率 99.8%		・収入額 424,611,778円 ・収納率 98.9%		・収入額 718,982,020円 ・収納率 98.0%					
	成果		給食費の徴収事務を刈谷市小中学校長会へ委託することで、未集金の抑制に効果があった。							
	課題		児童・生徒の転校、転出及び卒業等に伴い、保護者の給食費納付意識が欠落しつつある。どのように、未集金を減らすかが課題である。また、過年度未収納金が累積しているので、過年度分の収納が課題である。							
	指標名称（単位）				実績値			目標値		
					4年度	5年度	6年度	7年度	9年度	
	指標									
	指標									
	他市との比較検証		愛知県（H29年度 H30.12調査）県平均未納者率 0.57%							
	C 事業コスト	単位：千円		4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（決算）	7年度（予算）	6年度事業費内訳		
事業費 ①		11,776	8,722	10,694	12,141	合計	10,694,347 円			
財源		特定財源	0	0	0	0	需用費	55,000 円		
		一般財源	11,776	8,722	10,694	12,141	委託料	10,639,347 円		
職員人件費 ②		1,506	1,535	1,593	1,620					
総事業費（①＋②）		13,282	10,257	12,287	13,761					
建設事業		全体事業費（単位：千円）		0		6年度特定財源名称				
		6年度までの累積事業費		0						
		8年度以降の事業費見込		0						

会計名			施設管理事業				担当部		教育部	
一般会計							担当課		学校給食センター	
款	項	目					担当係		学校給食センター	
10	6	4								

PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化				
		基本施策	学校教育				
		施策の内容	児童生徒の健やかな身体づくり				
	目的	給食調理業務を円滑・衛生的に行うため、 学校給食センターの施設管理を行う。			主たる内容	○光熱水費 ○施設修繕料 ○施設管理委託料	
	位置づけ	関連計画					
		根拠法令					
	対象者		—			事業期間	～
実施方法		■直営 ■委託 □指定管理 □補助・助成 □その他					

BDO 事業実績 計画 実施 V	4年度実績		5年度実績		6年度実績		7年度計画		
	・清掃委託 ・施設設備保守管理委託 ・廃水処理施設管理業務委託 ・生ゴミ処理機保守管理委託 ・エレベーター保守管理委託 ・建物修繕		・清掃委託 ・施設設備保守管理委託 ・廃水処理施設管理業務委託 ・生ゴミ処理機保守管理委託 ・エレベーター保守管理委託 ・建物修繕		・清掃委託 ・施設設備保守管理委託 ・廃水処理施設管理業務委託 ・生ゴミ処理機保守管理委託 ・エレベーター保守管理委託 ・建物修繕		・清掃委託 ・施設設備保守管理委託 ・廃水処理施設管理業務委託 ・生ゴミ処理機保守管理委託 ・エレベーター保守管理委託 ・建物修繕		
	成果	学校給食を調理するために調理機器等を適正に管理することで、施設の不具合による給食の中止や遅配がなかった。							
	課題	機器等に不具合が生じると給食に多大な影響を及ぼすため、今後も引き続き適正な施設管理に努める。また、第二学校給食センターが稼動して15年が経過し、雨漏り等施設管理に影響が出始めていることから、計画に基づいた更新や迅速な修理に対応する必要がある。							
	指標名称（単位）				実績値		目標値		
					4年度	5年度	6年度	7年度	9年度
	指標								
	指標								
	他市との比較検証								

C 事業コスト	単位：千円		4年度 （決算）	5年度 （決算）	6年度 （決算）	7年度 （予算）	6年度 事業費内訳		
	事業費 ①		198,474	175,963	191,204	209,474	合計	191,203,581 円	
	財源	特定財源	0	12	2	1	需用費	134,362,178 円	
		一般財源	198,474	175,951	191,202	209,473	役務費	1,017,866 円	
	職員人件費 ②		3,388	3,836	3,982	4,049	委託料	41,609,941 円	
	総事業費（①+②）		201,862	179,799	195,186	213,523	使用料及び賃借料	13,898,996 円	
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		6年度特定財源名称		備品購入費	314,600 円
		6年度までの累積事業費		0		行政財産目的外使用料			
		8年度以降の事業費見込		0					

会計名			設備整備事業				担当部	教育部	
一般会計							担当課	学校給食センター	
款	項	目					担当係	学校給食センター	
10	6	4							
PLAN 事業概要 計画V	総合計画 施策体系	分野	教育文化						
		基本施策	学校教育						
		施策の内容	児童生徒の健やかな身体づくり						
	目的	老朽化した学校給食用厨房設備を更新し、清潔感、安全性を考慮し処理することを目的とする。			主たる内容	○厨房機器設備の修繕料 ○老朽化した厨房機器の改修工事			
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令							
	対象者	－			事業期間	～			
実施方法	■直営 □委託 □指定管理 □補助・助成 □その他								
BDO 事業実績 計画V	4年度実績		5年度実績		6年度実績		7年度計画		
	・減圧弁取替修繕 ・マイコンスライサー修繕 ・食器類洗浄機修繕 ・過熱蒸気調理機等改修工事		・ボイラー室バルブ修繕 ・温湿計変換機修繕 ・厨芥処理システム修繕 ・電解次亜水生成装置修繕 ・ボイラー改修工事		・真空冷却機改修工事		・プレハブ冷凍・冷蔵庫更新工事		
	成果	不具合のあった厨房機器の修繕や老朽化した厨房機器等の改修工事を行い、安全で安心な給食が提供できた。							
	課題	第二学校給食センターが稼動して15年が経過し、厨房機器の故障が出始めていることから、計画に基づいた更新や迅速な修理に対応する必要がある。							
	指標名称（単位）				実績値		目標値		
					4年度	5年度	6年度	7年度	9年度
	指標								
	指標								
	他市との比較検証								
	C 事業コスト	単位：千円		4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（決算）	7年度（予算）	6年度事業費内訳	
事業費 ①		122,873	52,410	24,469	41,000	合計	24,468,730 円		
財源		特定財源	0	0	0	17,000	需用費	7,803,730 円	
		一般財源	122,873	52,410	24,469	24,000	工事請負費	16,665,000 円	
職員人件費 ②		2,259	3,069	2,787	3,240				
総事業費（①＋②）		125,132	55,479	27,256	44,240				
建設事業		全体事業費（単位：千円）		0		6年度特定財源名称			
		6年度までの累積事業費		0					
		8年度以降の事業費見込		0					

会計名			食器等整備事業				担当部	教育部	
一般会計							担当課	学校給食センター	
款	項	目					担当係	学校給食センター	
10	6	4							
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化						
		基本施策	学校教育						
		施策の内容	児童生徒の健やかな身体づくり						
	目的	学校給食用の食器類の使用状況や耐用年数に応じて更新し、衛生・清潔感を保つものである。				主たる内容	○給食用食器や配送用容器等の購入費用		
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令							
		対象者	小・中学校、幼稚園			事業期間	～		
	実施方法	■直営 □委託 □指定管理 □補助・助成 □その他							
BDO 事業実績 計画 実施 V	4年度実績		5年度実績		6年度実績		7年度計画		
	トレー	467枚	トレー	600枚	トレー	750枚	トレー	600枚	
	飯汁椀（小・中）	1,070個	飯汁椀（小・中）	100個	飯汁椀（小・中）	740個	飯汁椀（小・中）	600個	
	飯汁椀（幼）	100個	飯汁椀（幼）	450個	飯汁椀（幼）	400個	飯汁椀（幼）	550個	
	仕切り皿	400枚	仕切り皿	200枚	仕切り皿	340枚	仕切り皿	800枚	
	はし	50膳	はし	500膳	はし	600膳	はし	700膳	
	食缶	51個	食缶	25個	食缶	42個	フォーク	200本	
	食器かご	25個	食器・トレイかご	21個	しゃもじ	700本	食缶	20個	
	箸かご	110個	箸かご	20個	アルミ-食配送用食器	60個	食器かご	14個	
		他	お玉	50個		他	箸かご	10個	
		アルミ-食配送用食器	20個						
	成果	安全で衛生的な食器等に更新することで、児童・生徒・園児が、けがもなく、安心して給食を食べることができた。							
	課題								
	指標名称（単位）				実績値		目標値		
				4年度	5年度	6年度	7年度	9年度	
	指標								
	指標								
	他市との比較検証								
C 事業コスト	単位：千円		4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（決算）	7年度（予算）	6年度事業費内訳		
	事業費 ①		7,486	6,558	8,612	9,199	合計	8,612,065 円	
	財源	特定財源	0	0	0	898	需用費	6,648,565 円	
		一般財源	7,486	6,558	8,612	8,301	備品購入費	1,963,500 円	
	職員人件費 ②		1,882	2,302	2,389	2,430			
	総事業費（①+②）		9,368	8,860	11,001	11,629			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		6年度特定財源名称			
		6年度までの累積事業費		0					
8年度以降の事業費見込		0							

会計名			給食配送事業				担当部	教育部		
一般会計							担当課	学校給食センター		
款	項	目					担当係	学校給食センター		
10	6	4								
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化							
		基本施策	学校教育							
		施策の内容	児童生徒の健やかな身体づくり							
	目的	調理した給食を専用トラックで配送回収する。 幼稚園の米飯をクラス分けする配膳委託を行う。 小中学校の給食の配膳補助をするために各学校へパートを配置する。				主たる内容	○給食配膳業務委託料 ○給食配送委託料 ○各学校へのパート配膳員の配置			
		位置づけ	関連計画							
		根拠法令								
	対象者	小中学校・幼稚園				事業期間	～			
	実施方法	☐ 直営 ☒ 委託 ☐ 指定管理 ☐ 補助・助成 ☐ その他								
	BDO 事業実績 計画 実施 V	4年度実績		5年度実績		6年度実績		7年度計画		
		・給食回数 小学校 192回 中学校 192回 特別支援学校 189回 幼稚園 192回 延べ 3,158,271食 預かり保育 32,847食 ・配送トラック台数 第一学校給食センター5台 第二学校給食センター5台		・給食回数 小学校 192回 中学校 192回 特別支援学校 186回 幼稚園 192回 延べ 2,932,296食 預かり保育 39,012食 ・配送トラック台数 第一学校給食センター5台 第二学校給食センター5台		・給食回数 小学校 193回 中学校 193回 特別支援学校 184回 幼稚園 193回 延べ 2,930,445食 預かり保育 57,025食 ・配送トラック台数 第一学校給食センター5台 第二学校給食センター5台		・給食回数 小学校 187回 中学校 187回 特別支援学校 185回 幼稚園 191回 延べ 3,061,739食 預かり保育 62,400食 ・配送トラック台数 第一学校給食センター6台 第二学校給食センター5台		
成果		ほぼ定刻どおり配送できた。 配膳業務も円滑にできた。								
課題		食器の変更によりコンテナの積載・配送について制約が増えたため、試食会等により食数が増えた場合は配送の段取りが必要。								
指標名称（単位）				実績値		目標値				
				4年度	5年度	6年度	7年度	9年度		
活動指標		トラックの台数（台）			10	10	10	11	12	
指標										
他市との比較検証										
C 事業コスト		単位：千円		4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（決算）	7年度（予算）	6年度事業費内訳		
	事業費 ①		116,791	118,316	126,630	147,665	合計	126,630,259 円		
	財源	特定財源	0	0	0	833	報酬	21,272,340 円		
		一般財源	116,791	118,316	126,630	146,832	職員手当等	4,905,404 円		
	職員人件費 ②		3,012	3,453	3,982	3,644	旅費	574,060 円		
	総事業費（①+②）		119,803	121,769	130,612	151,309	需用費	2,871,493 円		
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		6年度特定財源名称		役務費	2,287,758 円	
		6年度までの累積事業費		0				委託料	88,091,704 円	
8年度以降の事業費見込		0				備品購入費	6,627,500 円			